

ときがわ町社会教育委員会議録（要点筆記）

会議の名称	平成24年度第2回ときがわ町社会教育委員会議
主な議題	報告事項 協議事項
開催日時	平成24年6月20日（水）午後3時00分～午後5時17分
開催場所	都幾川公民館2階会議室
会議録の公開（非公開・一部非公開）とその理由	全部公開
出席委員	荻野勝治委員長、谷野裕子副委員長、山岸信之副委員長、野原久枝委員、関谷美津江委員、八木原孝造委員、油井美子委員、山中博子委員、加藤達男委員、浅見愛子委員、荒井敏夫委員、久米正美委員 船戸裕行教育長、柴崎秀雄生涯学習課長、伊得正巳生涯学習課主幹
審議等内容又は概要	進行 柴崎生涯学習課長 あいさつ 荻野勝治委員長 船戸裕行教育長
	報告事項（1）事務局報告 ・主な行事・会議等について ・玉川公民館耐震補強及び大規模改修工事について 説明者 事務局 伊得生涯学習課主幹 概要 4月20日～6月13日までの事業・会議等の内容について報告、確認。玉川公民館耐震補強及び大規模改修工事請負契約締結の内容及び玉川公民館休館期間について報告。 質疑等 なし
	報告事項（2）各委員会報告 ・図書館協議会 説明者 谷野裕子委員長 概要 23・24年度協議会開催実績及び協議結果の報告。23年度は3回開催し、図書館の開館時間延長の検討、蔵書の除籍方法及び図書室の検討、会議録の公開、図書システムの更新計画について報告。 質疑等 委員：図書館と図書室の図書の配列が若干違うが。

	<p>事務局：公民館運営審議会の中でも、貴重な意見をいただいたので、そういうものも話し合っていく。利用者から見れば両方同じに見え違いが分かりづらい。その辺も考えていく必要があると思う。</p> <p>委員：廃棄図書は学校へ言ったのか。</p> <p>事務局：基準は作ったが、廃棄はこれからなので、学校で必要なものがあれば照会、案内は今後できると思う。</p> <p>・公民館運営審議会</p> <p>説明者 八木原孝造委員長</p> <p>概要 23年度・24年度審議会開催実績及び協議結果の報告。23年度は2回、今年度は5月に開催し、図書室の在り方について、(仮称)利用者登録制度について、公民館を定期利用サークルの私物を預かることについて報告。</p> <p>委員：近くの市町村で図書室だけがあるところがあるのか。</p> <p>事務局：県内にあり、今後視察に行く予定。</p> <p>八木原委員長：一番近くで鶴ヶ島市。比企郡内ではときがわ町だけ。図書室に無ければ、図書館から取り寄せることもできる。</p> <p>委員：市町村に公民館は1つと法令で決まっているのか。</p> <p>事務局：それはない。</p> <p>委員：利用者がいる限りは存続させたい意見もある。経費、予算の問題もあるのでは。</p> <p>事務局：合併する前はそれぞれ図書館だった。合併時に図書館は1つということだったが、都幾川公民館は図書室を残そうということで結果的に今の状態になっている。図書システムで登録された本は検索すれば、お互いにどちらの物でも借りられる。ただ、法律上の図書館と図書室という差ができて利用についてもできることとできないことの差があるが、一般の人から見れば同じように見えると思う。図書室の問題が一番大きいけど、それらを含めて公民館運営審議会に諮問して協議いただいている。</p> <p>・ふるさとカレンダー編集委員会</p> <p>説明者 荻野勝治委員長</p> <p>概要 24年度委員会開催状況及び協議結果の報告。今年度は5月に第1回目を開催し、全体で6回開催予定。間もなく広報と町のホームページに掲載されるが、26年版テーマを「町の四季～私の選ぶ景勝地～」に決定した。多くの</p>
--	---

	<p>皆さんに一番喜ばれ、親しまれるカレンダーを目指す。 質疑等 なし</p>
	<p>協議事項 (1) 会議録の公開について 議長 荻野委員長 説明者 事務局 伊得生涯学習課主幹 概要 会議録公開指針に基づく会議録の公開について事務局から説明。 質疑等 委員長：会議に欠席した場合はどうなのか。 事務局：その場合は、その次の方をお願いする。24年度第1回会議を谷野副委員長、山岸副委員長をお願いしたい。 協議結果 原案どおり承認された。</p>
	<p>協議事項 (2) 平成24年度事業計画について ①学校評議員との意見交換会について 議長 荻野委員長 説明者 事務局 伊得生涯学習課主幹 概要 日程、場所、概要を資料により事務局が説明。1・2年生の授業を20分程度見学し、終了後1時間程度、評議員、校長、教頭との意見交換を行う。 質疑等 委員長：前年から模索する中で、今年度初めて試みる評議員との意見交換会となる。小学校の中での状況を知り、社会教育委員としての立場で情報を得るものがあるのではないかと思う。そのへんを踏まえて臨んでほしい。 協議結果 原案どおり承認された。 ②夏季パトロールについて 議長 荻野委員長 説明者 事務局 伊得生涯学習課主幹 概要 日程、場所、概要を資料により事務局が説明。7月21日から8月31日の間で計6回実施し、集合場所は都幾川公民館、コースは一昨年と同様とした。 質疑等 なし 協議結果 割振りを確認し、コース等は原案どおり承認された。 ③視察研修について 議長 荻野委員長 説明者 事務局 伊得生涯学習課主幹 概要 日程、場所、行程を資料により事務局が説明。第1回会議で決定した、10月3日(水)群馬県太田市「金山城跡」、</p>

	<p>寄居町「鉢形城跡」の事務局案を提示する。</p> <p>質疑等 委員長：全員の出席をお願いします。</p> <p>協議結果 原案どおり承認された。</p> <p>④子育て・家庭教育講演会について</p> <p>議長 荻野委員長</p> <p>説明者 事務局 伊得生涯学習課主幹</p> <p>概要 日程、場所、概要を資料により事務局が説明。福祉課と調整し、講師は東京学芸大学心理学講座教授大河原美以氏で調整したい。11月28日（水）文化センターで行う。</p> <p>質疑等 委員長：平日の午後では参加者が限られてしまう。保護者の中にも聴きたくてもなかなか参加できない実態があるかもしれない。折角いい講師が来ても、参加者が少ないのでは、持った意味がないと思う。講師としては申し分ないと思うが、福祉課とはその辺を調整したのか。</p> <p>事務局：福祉課とは、講師を重視して考えた。日程もあるが、この家庭教育講演会が良いという評判を根付かせたいためにも良い講師を呼びたいという意見があった。昨年の内容も「児童虐待」という、非常に堅く重いイメージがあったので、講師を重視した。</p> <p>委員：保育園にも協力を依頼しているのか。保護者の方が来てくれそうなのか。</p> <p>事務局：保育園長と園の中でも相談した結果では、1時頃から3時であれば出やすいのではないかという話であった。</p> <p>委員長：講演会の狙いは親が関心を持ってほしいと思う。1人でも多くの人に聴いてほしいと前々から言ってきた経過がある。講演会に参加してくる親、聴く姿勢を持った親はある意味良いと思うが、そうでない親に関心を持って1人でも多くの人に出てきてほしいと思うところが本音のところでもある。確かに1時とあれば、幼稚園、保育園児の親は、意識のある人は可能だと思う。</p> <p>委員：町外でも聴きたい人はいっぱいいると思う。聴いてみたい先生だと思うが。隣町の人でも声掛けしてみてもは。</p> <p>委員：興味を持ってくる人は何曜日、何時であろうと来</p>
--	--

	<p> と思う。パンフレットを配るだけでなく、押しが足りない。PTAの会長とかに力を入れて直接的な呼びかけとかが良いと思う。 事務局：連P会長を通じて各単Pにも強く押ししてもらおうよう話してある。また、はなぞの保育園長ともタイアップしてもらっている。PTAも含めて福祉課と両方で押していこうということである。 委員長：テーマとか講師だけでは難しい。キャッチフレーズを入れるとかちょっと工夫してほしい。 委員：元々これはPTAでやってきたこと。下から上がってきたものと、企画を立てて下ろしたものでは取り組み方が違う。できれば元に戻し、下から声を上げてほしい。この状態だと、いつまで経っても同じ。実際に子育てしている人から「こういう話を聴きたい」という声が上がってくるのがベスト。 事務局：もう一度期間の範囲を広げてできるかどうか確認するか、だめであれば他の人を探す方向でよいか。よほどの理由がないと厳しいと思う。 教育長：講師の人選には毎回苦労していて、今回は比較的スムーズにこの人に頼めればと思っていた。もう1つは、子育て・家庭教育講演会の狙いはどこに、対象は誰にしているか、去年は分らなかった。先ほどの話を聴いて、元々はPTAから始まったということであれば、本当に子育てしている人に聴いてもらうことがありがたいと思った。今、子育て中の人に来てもらえるように、PTA会長や保育園長が関係しているのであれば、もっとPRしてもらい土日よりもむしろ参加しやすいと思う。各学校に動員をかけ、保育園にもお願いすれば100人程度にはなるのでは。 委員長：お互いに努力をしていきましょう。予定どおりこれで進めたいと思う。 協議結果 原案どおり承認された。 </p>
	<p> 協議事項 (3) その他 ①関東甲信越静社会教育研究大会の参加について 議長 荻野委員長 説明者 事務局 伊得生涯学習課主幹 </p>

	<p>概要 日程、場所、概要を資料により事務局が説明。比企地区 連合社会教育担当者会で日程と参加者の割振りを決定 し、ときがわ町から2～3名を参加依頼があった。</p> <p>質疑等 委員長：来年は、栃木県で開催し川島町が発表予定。</p> <p>協議結果 山岸信之副委員長、谷野裕子副委員長、山中博子委員の3 名とする。</p> <p>②広報紙「比企社会教育」第39号の原稿執筆について</p> <p>説明者 事務局 伊得生涯学習課主幹</p> <p>概要 広報「比企社会教育」の原稿執筆について事務局が説明。 社会教育委員の声にときがわ町が順番にあたり、執筆を お願いしたい。</p> <p>質疑等 なし。 関谷委員が立候補</p> <p>協議結果 関谷委員とする。</p>
	<p>意見交換</p> <p>議長 荻野委員長</p> <p>質疑等 なし</p>
	<p>今後の予定について事務局から説明。</p> <p>次回委員会 12月18日(火)午後3時からと決定する。会議終了 後、懇親会を予定。</p>
	<p>閉会 山岸信之副委員長</p>
<p>その他審議会等の 長が必要と認めた 事項</p>	<p>配布資料(PDF形式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度第2回ときがわ町社会教育委員会会議資料